

ボランティア活動で得られるものは大きい！ ＜ニュースレター発送ボランティアを終えて＞

大学生 青柳千夏

ニュースレター発送作業のボランティアに参加しようと思ったきっかけは、正直、ただ、将来の就職における自己PR欄に「ボランティア活動」を書く場所を埋めるためでした。当会の皆さんには申し訳ないのですが、他の皆さんのように、ボランティアに対してそこまで意欲があるわけでもなく、予定が合ったのでとりあえず行ってみようということに参加させていただきました。しかし、たった数時間の間に得られたものは私の想像をはるかに超え、ボランティアって楽しいんだ！という思いと同時に、人の役に立てることの喜びを知り、ボランティア活動に対する考えを改めることができました。



楽しそうな自己紹介

今回のボランティア活動の内容としては、誰もがができるような単純作業です。ちょっとした手紙を書き、それにニュースレター等の書類を加えて封をし、都道府県別に並べるといったものでした。しかしこの単純作業には、人の手で行うことの大切さと、人の関わりが含まれていました。手紙を書いていると疲れもあるのかだんだん、字を間違えるようになりました。本当は修正液で消すべきところを面倒がって上から書いてごまかしたいのですが、「これが人の手に渡る」と思うと、妥協はだめだなと思い修正液を取る自分に、自分が驚きました。また、いつのまにか自分から積極的に動いたり、話しかけたりしていて、今までの自分ではないのではないか、とすら思います。また、初めて会った方々と、大学では何を専攻しているのかとか、こういうボランティア活動があるとか、会社等普段は何をしているのかとか、たわいもない会話をしながら活動をし、初めて出会った方々とのコミュニケーションをとることに良い刺激を受けることができました。普段、このように新しい環境で活動することが乏しい私にとって、大きな実りある経験だったと思います。

このように、ボランティア活動に参加することは、自分にとって大きくて貴重な経験となり、それが人の役に立てることの一石二鳥のように思います。最後に、とりあえず参加したという考えを訂正させてください。また、ぜひ積極的に参加したいです。